

第13回ひらつかスキー講習会 新型コロナウイルス感染症対応について

参加者、主催者ともに本事業開催前14日間についての「体調チェック報告用シート」の提出を依頼します。以下、参加者、主催者の対応方法について記し、これを徹底させます。

1. 参加者へ事前に留意頂くこと

1.1 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事(本事業開始当日に確認を行う)

(1) 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)

(2) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

(3) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

1.2 マスクを持参すること(受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)

1.3 こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

1.4 バスは、乗降口に消毒液を設置します。バス走行中は外気導入モードを作動させ、停車中は窓開けによる換気を実施し、乗降口の手すりなど共用部分の消毒をおこないます。

1.5 イベント中に大きな声で会話をしないこと

1.6 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと

1.7 イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

2. 主催者側の対応について

2.1 普段から「密閉」「密集」「密接」を避け、こまめな手洗い・うがい、咳エチケットに気をつけ健康維持に努めていただく

2.2 事業開催時も同様の行動を依頼する・ゲレンデでは口元を覆う物を装着する・講師やコーチ、スタッフは講習や会話をする時、対面になる際の飛沫防止に配慮する

2.3 ソーシャルディスタンスを保つ

2.4 以下の事項に該当する場合は、本事業を欠席します。

(1) 体調がよくない場合(発熱・咳・鼻汁・咽頭痛・息苦しさ・倦怠感・食欲低下・味覚異常・嗅覚異常などの症状)

(2) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。

(3) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

2.5 イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、参加者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。